



けつえき なに
血液は何からできているの

い ひつよう けつえき
生きていくために必要な血液

けつえき からだ
血液は、体のすみずみまでいきわたっており、わたしたちが生きていくために必要な、
たくさんのはたらきをしています。

わたしたち人間の体には、体重の約13分の1もの血液があります。体重が39キログラムの人なら、牛乳パックで約2本分、3リットルもの血液があることになります。

血液には、いったい、どんなものがふくまれているのでしょうか。

けつえき せいぶん
血液のおもな成分は

けつえき しけんかん い もの い かた
血液を試験管などの入れ物に入れ、固まらないようにするための薬を入れてしばらく置くと、3つの層に分かれます。

したにしずんだのが、赤血球。真ん中のうすい層が、白血球と血小板。その上の黄色いとう명한部分は血しょうです。

けつえきちゆう パーセント けつ せいぶん
血液中の55%は血しょう成分でできおり、残りの赤血球、白血球、血小板を合わせた血球成分は45%です。

また、血しょう成分の約90%は水分で、残りは血しょうたんぱく質などです。

(監修・保志 宏)

